

(別紙)

科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」
事業全体の方向性に関する論点

平成 28 年 2 月 3 日

1. 事業全体に共通する 5 年間の目標
 - 共進化を実現するために共通の目標とすべきことは何か
 - 第 5 期基本計画の実効性の確保や将来の基本計画の検討など、政策形成への貢献をどのように行っていくべきか
 - SciREX の取組の成果をどう評価すべきか

など

2. 事業全体の体系化（システムとしての成果創出）のために考慮すべき事項
 - SciREX の各々の成果を取りまとめて政策形成に結び付けるためには、どのような方法論が求められるか
 - SciREX で行う研究と人材育成や人材ネットワーク形成をどう連携させていくべきか
 - 行政側（政策形成プロセス）の進化について何を期待するか

など

3. 中核的拠点機能（SciREX センター）の在り方
 - SciREX センターが拠点・関係機関の中核としてリードしていくためには、どのような役割が求められるか
 - SciREX センターと行政との関係構築をどのようにすべきか
 - 「政策のための科学」の発信の在り方をどうすべきか（アウトリーチ、学協会等による成果の発信等）

など